



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月31日

上場会社名 株式会社メディパルホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7459 URL <http://www.medipal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 秀一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 左近 祐史 TEL (03)-3517-5171

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日 平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,560,249	2.0	19,660	△5.6	25,802	△4.1	16,141	14.8
29年3月期第2四半期	1,530,406	3.0	20,836	13.0	26,908	10.4	14,066	11.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 26,960百万円 (64.7%) 29年3月期第2四半期 16,370百万円 (15.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	71.29	—
29年3月期第2四半期	62.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	1,549,273	540,237	29.4	2,027.89
29年3月期	1,525,912	521,165	28.9	1,950.25

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 456,097百万円 29年3月期 441,611百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期第2四半期	5,025	△15,903	1,699	175,058
29年3月期第2四半期	7,603	2,189	6,389	179,806

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	16.00	31.00
30年3月期	—	16.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 平成29年5月15日に公表した配当予想に変更はありません。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,116,000	1.7	43,500	9.7	57,000	6.8	33,500	15.5	148.45

(注) 平成29年5月15日に公表した通期業績予想を本日（平成29年10月31日）変更いたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	244,524,496株	29年3月期	244,524,496株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	19,612,355株	29年3月期	18,086,104株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	226,404,821株	29年3月期2Q	226,439,189株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期連結業績予想の修正については、本日（平成29年10月31日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは「医療と健康、美」の流通で社会に貢献する新しい卸の形をめざし、「2019メディopal中期ビジョン Change the 卸 next - 革新と創造」に沿った取組みを展開しております。既存事業のさらなる効率化と機能の拡充、全国のインフラと人材を活用した新規事業の推進、グループ各社の機能・資源を活かした成長分野の事業展開により収益基盤を拡大し、当社グループの持続的な成長を実現してまいります。

この取組みの一環として、平成29年9月にJCRファーマ株式会社(兵庫県芦屋市、以下、JCR)と業務資本提携をいたしました。同社の独自技術を活用した治療薬の開発に向けて米国での合弁会社の設立準備を進めております。また、同社の発行済株式総数の22%を取得いたしました。なお、JCR株式の取得にあたり、2022年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債を発行いたしました。

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1兆5,602億49百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益196億60百万円(前年同期比5.6%減)、経常利益258億2百万円(前年同期比4.1%減)、特別利益に係る会社株式売却益47億76百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は161億41百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

医療用医薬品等卸売事業

医療用医薬品等の販売は、後発医薬品の使用促進やC型肝炎治療薬の需要減などにより市場がマイナス成長となる中、前年同期並みに推移いたしました。

本事業では、国民にとって安全・安心な医療の一翼を担う卸として、製薬企業から患者さんに至るまでのサプライチェーン全体の最適化・効率化を図るべく、卸機能を最大限に発揮するためのさまざまな取組みと投資を積極的に行っております。

物流基盤の強化については、高品質・高機能かつ災害対策を施したALC※1・FLC※2の全国への拡大を進めております。また、顧客向けには、ALCと連動した調剤薬局業務サポートシステム「PRESUS®(プレサス)※3」の普及により、安全な医薬品管理体制の構築や医療従事者の業務効率の改善に取り組んでおります。

営業面の強化については、2,000人規模のMR認定試験合格者を、高い専門知識とスキルをもつAR※4として任命し、新たなプロモーション活動に取り組んでおります。

これらの結果、医療用医薬品等卸売事業における売上高は1兆354億円(前年同期比0.8%増)、営業利益は62億84百万円(前年同期比31.2%減)となりました。

[用語解説]

※1 ALC (Area Logistics Center) とは、医療用医薬品や医療材料などを扱う最新鋭の物流センターで、主に調剤薬局、病院、診療所に商品を供給しております。

※2 FLC (Front Logistics Center) とは、ALCと連携して、顧客に近い場所で商品の安定供給を支える営業兼物流拠点であります。

※3 PRESUS® (Pharmacy Real-time Support System) とは、ALCと連動して、需要予測による自動発注や在庫管理などを行うオールインワンのシステムで、調剤薬局内の各種業務をサポートしております。

※4 AR (Assist Representatives) とは、MR認定試験に合格したMS (医薬品卸売業の営業担当者) や薬剤師などに付与した社内呼称であります。

化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業

化粧品・日用品、一般用医薬品の販売は、消費マインドの改善を背景とした個人消費の持ち直しなどにより、市場環境は堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社の連結子会社である株式会社PALTAC（大阪府中央区）では、「顧客満足の最大化と流通コストの最小化」をコーポレートスローガンに、人々の生活に密着した「美と健康」に関する商品をフルラインで提供する中間流通業として、サプライチェーン全体の最適化・効率化をめざした取組みを行っております。また、小売業の効果的な品揃えや販売活動を支援する営業体制の強化、及び安心・安全で高品質・ローコスト物流機能の強化を図り、平時の安定供給はもとより有事の際にも「止めない物流」体制により、小売業ひいては消費者の皆さまへローコストかつ安定的に商品をお届けする取組みを行っております。

今期は、中国エリアにおける配送効率向上を目的とした「FDC広島^{※1}」（広島市佐伯区）を新設し、平成29年5月から稼働させるとともに、出荷能力の拡大を目的とした「RDC沖縄^{※2}」（沖縄県うるま市）の増設を平成29年11月の稼働に向け、計画どおりに進めております。さらに、現在、着手している「RDC新潟」（新潟県見附市）のリプレースでは、労働人口の減少を見据え、より少ない人数で流通加工を可能とする新しい仕組みでの運用をめざすなど事業基盤強化に資する設備投資も進めております。

これらの結果、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業における売上高は4,948億38百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は124億36百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

[用語解説]

※1 FDC（Front Distribution Center）とは、発注頻度の高いケース商品を在庫し、RDCを支援する物流センターであります。

※2 RDC（Regional Distribution Center）とは、化粧品・日用品、一般用医薬品などを扱う大型物流センターで、小売業に商品を供給しております。

動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業

動物用医薬品の販売は、畜産向け市場において新商品のワクチンや飼料添加物を中心に積極的な取組みを行ったことにより、順調に推移いたしました。また、コンパニオンアニマル[※]向け市場において皮膚疾患治療薬や高齢化に関わる商品が伸長したことや、独自の動物病院向けWEB発注情報システム「MP+[®]（エムピープラス）」の利用が拡大したことなどにより、順調に推移いたしました。

食品加工原材料等の販売は、大手顧客との取引が拡大したことなどにより、順調に推移いたしました。

これらの結果、動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業における売上高は315億46百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は7億79百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

[用語解説]

※ コンパニオンアニマルとは、伴侶動物とも表現され、日常生活の中で人とより密接な関係を保つような動物を指しております。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165,267	158,160
受取手形及び売掛金	689,233	707,440
有価証券	18,770	18,770
商品及び製品	147,272	148,997
その他	75,267	73,596
貸倒引当金	△658	△702
流動資産合計	1,095,153	1,106,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	102,031	102,270
土地	115,289	118,680
その他(純額)	30,422	33,083
有形固定資産合計	247,743	254,035
無形固定資産		
その他	12,851	14,779
無形固定資産合計	12,851	14,779
投資その他の資産		
その他	171,667	175,703
貸倒引当金	△1,503	△1,507
投資その他の資産合計	170,164	174,196
固定資産合計	430,758	443,011
資産合計	1,525,912	1,549,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	860,602	854,953
短期借入金	3,000	16,000
1年内返済予定の長期借入金	8,150	7,859
未払法人税等	6,237	9,427
賞与引当金	8,689	7,904
返品調整引当金	634	534
厚生年金基金解散損失引当金	319	—
その他	40,617	36,591
流動負債合計	928,252	933,271
固定負債		
長期借入金	15,464	12,628
債務保証損失引当金	285	320
退職給付に係る負債	19,978	20,035
その他	40,767	42,780
固定負債合計	76,494	75,764
負債合計	1,004,746	1,009,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,398	22,398
資本剰余金	134,362	134,362
利益剰余金	266,611	278,685
自己株式	△21,484	△24,418
株主資本合計	401,888	411,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,555	59,496
繰延ヘッジ損益	5	9
土地再評価差額金	△14,019	△14,019
為替換算調整勘定	608	511
退職給付に係る調整累計額	△1,427	△929
その他の包括利益累計額合計	39,723	45,069
非支配株主持分	79,553	84,139
純資産合計	521,165	540,237
負債純資産合計	1,525,912	1,549,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,530,406	1,560,249
売上原価	1,421,005	1,449,296
売上総利益	109,401	110,952
返品調整引当金戻入額	775	634
返品調整引当金繰入額	660	534
差引売上総利益	109,515	111,052
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	34,334	35,272
福利厚生費	5,866	6,834
賞与引当金繰入額	7,994	7,764
退職給付費用	3,525	3,144
配送費	7,861	8,039
地代家賃	2,165	2,193
減価償却費	5,768	6,565
その他	21,162	21,578
販売費及び一般管理費合計	88,679	91,392
営業利益	20,836	19,660
営業外収益		
受取利息	32	30
受取配当金	1,271	1,212
情報提供料収入	3,724	3,784
不動産賃貸料	345	305
持分法による投資利益	587	619
その他	712	496
営業外収益合計	6,674	6,448
営業外費用		
支払利息	161	120
不動産賃貸費用	106	95
貸倒引当金繰入額	253	1
その他	79	88
営業外費用合計	601	306
経常利益	26,908	25,802

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	152	4
関係会社株式売却益	—	4,776
その他	14	274
特別利益合計	167	5,055
特別損失		
固定資産除売却損	36	128
減損損失	66	0
災害による損失	146	—
その他	50	5
特別損失合計	300	135
税金等調整前四半期純利益	26,775	30,723
法人税、住民税及び事業税	12,223	10,115
法人税等調整額	△3,606	△187
法人税等合計	8,616	9,927
四半期純利益	18,158	20,796
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,092	4,654
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,066	16,141

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	18,158	20,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,193	5,767
繰延ヘッジ損益	5	△1
土地再評価差額金	△0	—
退職給付に係る調整額	428	549
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,028	△150
その他の包括利益合計	△1,787	6,164
四半期包括利益	16,370	26,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,639	21,487
非支配株主に係る四半期包括利益	3,731	5,473

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,775	30,723
減価償却費	6,602	7,378
減損損失	66	0
のれん償却額	110	238
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△100	35
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,211	△868
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△97	47
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	81	11
売上債権の増減額 (△は増加)	24,439	△14,990
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,173	△1,567
仕入債務の増減額 (△は減少)	△30,883	△8,835
その他	△2,126	△4,647
小計	17,482	7,525
利息及び配当金の受取額	2,123	2,124
利息の支払額	△155	△114
法人税等の支払額	△11,805	△4,511
その他	△41	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,603	5,025
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	18,771	—
有形固定資産の取得による支出	△18,239	△19,463
有形固定資産の売却による収入	593	1,124
投資有価証券の取得による支出	△1,048	△223
投資有価証券の売却及び償還による収入	217	314
関係会社株式の売却による収入	—	4,937
その他	1,895	△2,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,189	△15,903
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	620	13,000
長期借入れによる収入	14,000	1,000
長期借入金の返済による支出	△3,932	△4,126
自己株式の取得による支出	△0	△2,933
配当金の支払額	△3,396	△3,623
非支配株主への配当金の支払額	△824	△887
その他	△77	△729
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,389	1,699
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,149	△9,175
現金及び現金同等物の期首残高	163,317	182,561
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	339	1,671
現金及び現金同等物の四半期末残高	179,806	175,058

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,025,828	474,707	29,869	1,530,406	—	1,530,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,120	372	2	1,496	△1,496	—
計	1,026,949	475,080	29,872	1,531,902	△1,496	1,530,406
セグメント利益	9,139	10,694	638	20,472	363	20,836

(注) 1. セグメント利益の調整額363百万円には、セグメント間取引消去1,609百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,245百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	動物用医薬品・食品加工原材料等卸売事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,034,129	494,575	31,543	1,560,249	—	1,560,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,270	262	2	1,535	△1,535	—
計	1,035,400	494,838	31,546	1,561,784	△1,535	1,560,249
セグメント利益	6,284	12,436	779	19,500	160	19,660

(注) 1. セグメント利益の調整額160百万円には、セグメント間取引消去1,161百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,001百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。